



合言葉

凡事徹底
「当たり前」の積み重ねが本物になる

学校だより

「チーム中部中」

令和4年度 5月号
No.2

文責
平戸市立中部中学校
校長 甲斐田 彰



校訓：自主 規律 責任

学校教育目標：ゆたかな心情 たしかな学力 たくましい心身

令和4年度 生徒会スロガン
One for all
All for one
～1人はみんなのために みんなは1人のために～

【つなげ ～広がる絆の和～】

5月8日(日)晴天の中、体育大会が開催されました。入場行進は、拳を肩より高く上げ、堂々と進む姿が印象的でした。

短距離走やリレーでは力の限り走り、障害物競走ではユーモラスなパフォーマンスを披露するなど、真剣な中にも笑顔がこぼれる体育大会となりました。

私が特に印象に残ったのは「よきこい中部！！2022」です。3年生を中心に工夫したダンスを後輩たちに伝授し、はじける笑顔でキレイなダンスを披露してくれました。

赤群の土田群長は「みんなを引っ張る役は初めてで不安もあったが、みんなの支えで**広がる絆の和**を実感できた。」と、青群の前田群長は「応援の練習などを通して、みんなと心をつなげることができた。」と述べてくれました。



【中総体へ向けて】

【剣道部】

中総体での目標は、個人戦では3位以内に入ること、団体戦では優勝して県大会に行くことです。そのために、素振りや足の練習、打つタイミングなどを意識して練習してきました。優勝に少しでも近づけるようがんばるので応援よろしくおねがいします。

【野球部】

中総体では、一人一人が精一杯がんばるので応援よろしくおねがいします。

やる気があれば、何でもできる！！！！

【バレーボール部】

新人戦では惜しくも準優勝という結果になりとても悔しかったです。その悔しい思いを胸に中総体では粘り強いプレーを目標に優勝目指して頑張ります。応援よろしくおねがいします。

【男子卓球部】

新人戦では団体準優勝と惜しい結果で終わってしまいました。中総体は3年生の最後の試合なので、団体戦はアベック優勝そして個人戦では、一人一人がよい結果を出せるように努力したいと思います。

【女子卓球部】

きつい練習で心が折れてしまうことが多々ありましたが、一人一人が一生懸命努力してきました。今年の中総体では、団体戦は優勝、個人戦では全員が1回戦突破を目標にがんばります。

【相撲部】

今年は個人戦しか出場しませんが、最後の中総体なので悔いの残らないよう自分の実力を存分に発揮し、県大会に出場できるようにがんばります。応援よろしくおねがいします。

【耳と目と心で】

5月18日(水)に、学級弁論大会が開催されました。全生徒が各学級で「自分の趣味」や「地球環境問題」などそれぞれテーマを選び、調べたり考えたりしたことを発表しました。みんなはしっかりと大きな声で主張することができており、感心しました。

5月25日(水)には、校内弁論大会が開かれ、各学級代表2名が発表しました。「言葉の力」や「家族への感謝」「命」「将来の夢」などについての代表者の弁論はすばらしく、全生徒が**耳と目と心で**聞いていました。

最優秀者は、学校代表として、6月12日(日)に文化センターで開かれる「少年の主張大会」に出場します。



【自分の命を自分で守る】

5月20日(金)に避難訓練が実施されました。今年は、用務員室から出火したという設定で行いました。全生徒が真剣に取り組んでおり、迅速に避難することができました。

その後、平戸市消防署の方から、消火訓練を受けました。「火災発見」「火事だ！」と大声で叫び、消火器を操作し放水、鎮火と手際よく行うことができました。

1年生の村田慈さんは「初めて消火器を操作し楽しかった。本当の火災の時は焦るかもしれませんが。」と感想を述べてくれました。

今後も「**自分の命を自分で守る**」意識を高め、いざというときに役立つ技術を身に付けさせたいと思います。

